マルチブート

ユーザ ガイド

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

改訂第 2 版：2007 年 1 月

初版：2006 年 3 月

製品番号：449434-291

製品についての注意事項

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピュータでは使用できない場合があります。

目次

1 ブート デバイスの順序について

2 Computer Setup でのブート デバイスの有効化

3 ブート順序の変更に関する注意点

4 マルチブート設定の選択
[Computer Setup]での新しいブート順序の設定 6
[F9]キーの画面を使用したブート デバイスの動的な選択 7
MultiBoot Express プロンプトの設定 8
MultiBoot Express 設定の入力 9

索引 10

1　ブート デバイスの順序について

お使いのコンピュータを起動するとき、システムは有効なブート デバイスからブートします。マルチブート ユーティリティ（初期設定の状態で有効に設定されています）を使用すると、コンピュータの起動時にデバイスを選択する順序を制御できます。ブート デバイスには、オプティカル ドライブ、フロッピーディスク ドライブ、ネットワーク インタフェース カード（NIC）、ハードドライブ、USB ドライブなどを含めることができます。ブート デバイスには、コンピュータの起動や適切な動作に必要となる、ブート可能なメディアやファイルが含まれます。

注記：　一部のブート デバイスは、ブート順序に含める前に**[Computer Setup]**で有効に設定しておく必要があります。

工場出荷時の設定では、コンピュータは、有効なブート デバイスおよびドライブ ベイを次のような順序で検索してブート デバイスを選択します。

注記：　ブート デバイスおよびドライブ ベイの一部は、お使いのコンピュータでサポートされていない場合があります。

- マルチベイまたはオプティカル ドライブ
- 内蔵ハードドライブ
- USB フロッピー ディスク ドライブ
- USB メモリ上のドライブ
- USB CD-ROM
- USB スーパーディスク
- USB ハードドライブ
- ネットワーク コントローラ

[Computer Setup]でブート順序を変更すれば、ブート デバイスの検索順序を変更することができます。また、コンピュータを起動して画面の左下隅に[F9=Boot device menu]メッセージが表示されている間に f9 キーを押して変更することもできます。f9 キーを押すと、現在のブート デバイスを示すメニューが表示され、ブート デバイスの選択が可能になります。または、MultiBoot Express を使用すれば、コンピュータを起動または再起動するたびにブートの場所を確認する画面が表示されるように設定することもできます。

マルチブートが無効になっている場合は、A ドライブのブート デバイスを最初に検索するように設定されている固定ブート順序が使用されます。見つからない場合は、C ドライブのブート デバイスが検索されます。A ドライブのブート デバイスは、オプティカル ドライブやフロッピー ディスク ドライブです。C ドライブのブート デバイスは、オプティカル ドライブやハードドライブです。

NIC には、割り当てられたドライブ文字がありません。

注記： オプティカル ドライブ（CD-ROM ドライブなど）は、ブート CD のフォーマットに応じて、A ドライブまたは C ドライブのどちらからでもブートできます。

以下に、マルチブートが無効の場合に初期設定でドライブ名 A または C が割り当てられるブート順序の一覧を示します。（実際の順序は、コンフィギュレーションによって異なります。）

- A ドライブのブート デバイスのブート順序は次のとおりです。
  1. A ドライブとして作成されたディスクが挿入されている、別売のドッキング デバイスまたは別売の外付けマルチベイ内のオプティカル ドライブ
  2. A ドライブとして作成されたディスクが挿入されている、内蔵マルチベイ内のオプティカル ドライブ（一部のモデルのみ）
  3. 別売のドッキング デバイスまたは別売の外付けマルチベイ内のディスケット ドライブ
- C ドライブのブート デバイスのブート順序は次のとおりです。
  1. C ドライブとして作成されたディスクが挿入されている、別売のドッキング デバイスまたは別売の外付けマルチベイ内のオプティカル ドライブ
  2. C ドライブとして作成されたディスクが挿入されている、内蔵マルチベイ内のオプティカル ドライブ（一部のモデルのみ）
  3. コンピュータのハードドライブ ベイ内のハードドライブ
  4. 別売のドッキング デバイスまたは別売の外付けマルチベイ内のハードドライブ

注記： NIC にはドライブ文字が関連付けられていないので、NIC のブート順序を変更しても他のデバイスのドライブ文字に影響はありません。

2 [Computer Setup]でのブート デバイスの有効化

USB デバイスまたは NIC デバイスをブートするには、あらかじめ**[Computer Setup]**でデバイスを有効にしておく必要があります。

USB デバイスまたは NIC デバイスをブート デバイスとして有効にするには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を入れるか再起動し、画面の左下隅に[F10=ROM Based Setup]メッセージが表示されている間に f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。

2. USB ドライブ内または別売のドッキング デバイス（一部のモデルのみ）に取り付けられたドライブ内のブート可能なメディアを有効にするには、矢印キーを使用して**[System Configuration]**（システム コンフィギュレーション）→**[Device Configurations]**（デバイス設定）を選択し、enter キーを押します。矢印キーを使用して**[USB legacy support]**（USB レガシー サポート機能）フィールドにある**[Enable]**（有効）を選択します。

   注記： USB レガシー サポートを使用するには、USB ポート オプションを有効にする必要があります。USB ポート オプションは、初期設定の状態で有効に設定されています。このオプションを無効または再び有効にするには、**[System Configuration]**→**[Port Options]**（ポート オプション）の順に選択します。

   -または-

   NIC デバイスを有効にするには、矢印キーを使用して**[System Configuration]**→**[Boot Options]**（ブート オプション）の順に選択し、enter キーを押します。矢印キーを使用して、**[Internal network adapter boot]**（内蔵ネットワーク アダプタ ブート）フィールドで**[Enable]**を選択します。

3. 設定を保存して[Computer Setup]を終了するには、矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Save Changes and Exit]**（変更を保存して終了）の順に選択し、画面の説明に沿って操作します。

選択または設定した内容は、コンピュータの再起動時に有効になります。

注記： マルチブートを使用せずに NIC を PXE（Preboot eXecution Environment）または RPL（Remote Program Load）サーバに接続するには、画面の右下に「Network Service Boot」（ネットワーク サービス ブート）というメッセージが表示されたときに、f12 キーを押します（一部のモデルのみ）。

3 ブート順序の変更に関する注意点

ブート順序を変更する際には、以下の点を考慮してください。

- ブート順序を変更した後でコンピュータを再起動すると、コンピュータは新しいブート順序で起動されます。
- 複数の種類のブート デバイスがある場合、オプティカル デバイスを除く同じ種類の最初のデバイスを使用してブートされます。たとえば、ハードドライブが取り付けられている別売のドッキング デバイス（一部のモデルのみ）がコンピュータに接続されている場合、このハードドライブは「USB ハードドライブ」としてブート順序に表示されます。システムが USB ハードドライブからブートされない場合は、ハードドライブ ベイのハードドライブからではなく、ブート順序内で 2 番目の種類のデバイスからブートされます。ただし、オプティカル デバイスが 2 つあり、メディアが挿入されていないかブート ディスクでないために最初のオプティカル デバイスからブートされない場合は、2 番目のオプティカル デバイスからブートされます。
- ブート順序を変更すると、論理ドライブ名も変更されます。たとえば、C ドライブとして作成されたディスクが挿入されている CD-ROM ドライブから起動する場合、この CD-ROM ドライブが C ドライブになり、ハードドライブ ベイ内のハードドライブが D ドライブになります。
- [Computer Setup]の[Built-In Device Options]（内臓デバイス オプション）メニューで NIC デバイスが有効に設定されている場合にのみ、NIC からコンピュータをブートできます。NIC からブートしても、論理ドライブの指定には影響しません。NIC にドライブ名が関連付けられていないためです。
- 別売のドッキング デバイス（一部のモデルのみ）内のドライブのブート シーケンスは、外付け USB デバイスのブート順序と同様に扱われます。

4　マルチブート設定の選択

マルチブートを使用すると、次のことが可能になります。

- [Computer Setup]でブート順序を変更することで、コンピュータを起動するたびに使用されるブート順序を新しく設定する
- コンピュータを起動して画面の左下隅に[F9=Boot device menu]メッセージが表示されている間に f9 キーを押すことで、ブート デバイスを動的に選択する
- MultiBoot Express を使って可変ブート順序を使用する。この機能により、コンピュータの起動または再起動のたびにブート デバイスの確認メッセージが表示されます。

[Computer Setup]での新しいブート順序の設定

コンピュータを起動または再起動するたびに使用されるブート デバイスの順序を設定するには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を入れるか再起動し、画面の左下隅に[F10=ROM Based Setup]メッセージが表示されている間に f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
2. 矢印キーを使用して**[System Configuration]**（システム コンフィギュレーション）→**[Boot Options]**（ブート オプション）の順に選択し、enter キーを押します。
3. **[MultiBoot]**（マルチブート）フィールドで、矢印キーを使用して**[Enable]**（有効）を選択します。

注記： マルチブートは、初期設定の状態で有効に設定されています。

4. **[Boot Order]**（ブート順序）フィールドで、矢印キーを使用してブート順序を変更します。
5. 設定を保存して[Computer Setup]を終了するには、矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Save Changes and Exit]**（変更を保存して終了）の順に選択し、画面の説明に沿って操作します。

選択または設定した内容は、コンピュータの再起動時に有効になります。

[F9]キーの画面を使用したブート デバイスの動的な選択

現在の起動でブート デバイスを動的に選択するには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を入れるか再起動し、画面の左下隅に[F9=Boot device menu]メッセージが表示されている間に f9 キーを押して、[Select Boot Device]（ブート デバイスの選択）メニューを開きます。
2. 矢印キーを使用してブート デバイスを選択し、enter キーを押します。

設定は直ちに有効になります。

MultiBoot Express プロンプトの設定

コンピュータを起動または再起動するたびにマルチブートの起動場所を指定するメニューが表示されるように設定するには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を入れるか再起動し、画面の左下隅に[F10=ROM Based Setup]メッセージが表示されている間に f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
2. 矢印キーを使用して**[System Configuration]**（システム コンフィギュレーション）→**[Boot Options]**（ブート オプション）の順に選択し、enter キーを押します。
3. **[Express Boot Popup Delay (Sec)]**（高速ブート ポップアップ遅延（秒））フィールドで、コンピュータが起動場所の選択メニューを表示する時間を秒単位で選択します。この秒数を超えると、マルチブートの現在の設定値が初期設定値として使用されます（0 を選択すると、Express Boot の起動場所の選択メニューは表示されません）。
4. 設定を保存して[Computer Setup]を終了するには、矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Save Changes and Exit]**（変更を保存して終了）の順に選択し、画面の説明に沿って操作します。

選択または設定した内容は、コンピュータの再起動時に有効になります。

MultiBoot Express 設定の入力

起動時に**[Express Boot]**（高速ブート）メニューが表示された場合は、次の操作を行います。

- [Express Boot]メニューからブート デバイスを指定するには、割り当て時間内に目的のデバイスを選択し、enter キーを押します。
- 現在のマルチブート設定が使用されないようにするには、割り当て時間が終わる前に、enter キー以外の任意のキーを押します。ブート デバイスを選択して enter キーを押すまで、コンピュータは起動しません。
- 現在のマルチブート設定を使用してコンピュータを起動するには、割り当て時間が終わるまで何も操作を行わずに待ちます。

索引

A
A ドライブのブート デバイス　1

C
[Computer Setup]
[Device Security]（デバイス セキュリティ）　1
MultiBoot Express プロンプトの設定　8
ブート可能デバイスの有効化　3
ブート順序の設定　6
C ドライブのブート デバイス　1

M
MultiBoot Express　1, 8

N
NIC ブート デバイス　1, 3

P
PXE サーバ　3

と
ドライブ、ブート順序　1

ね
ネットワーク サービス ブート　3

ふ
ブート順序の変更　4, 6
ブート順序　1
ブート デバイス、有効化　3

ま
マルチブート設定　5

ろ
論理ドライブの指定　4